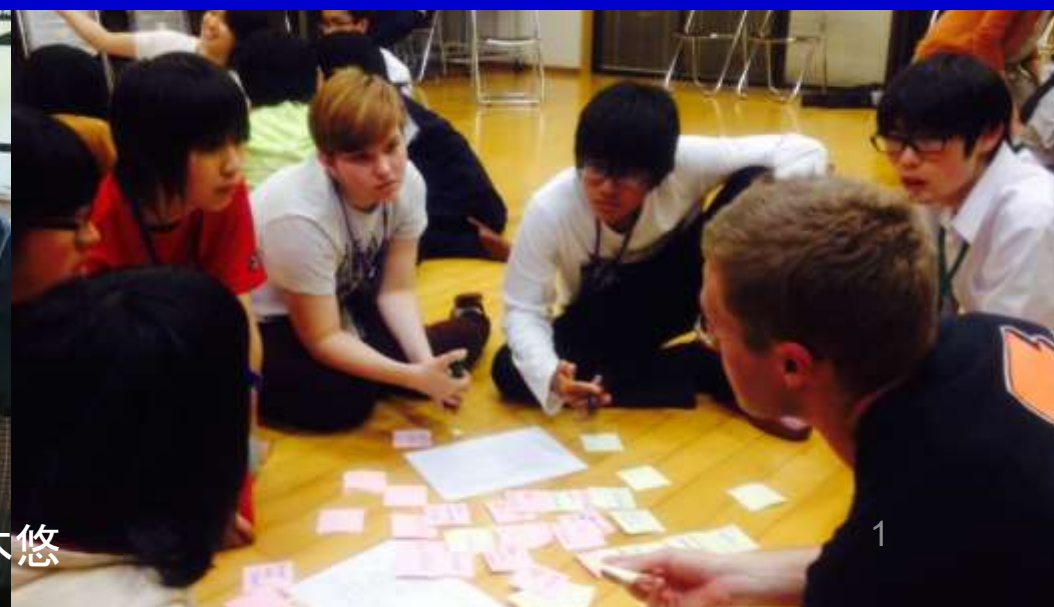




高校魅力化による次代の人づくり

「越境」「共創」「コーディネート」



未来を変えた 島の学校

山内道雄 岩本 悠 田中輝美



島根県立隠岐島前高校魅力化の挑戦

関係機関との対話によるビジョン共創

県立高校、地元町村、卒業生、PTA、
民間団体、地域住民、高校生等



◎「コーディネーター」を配置し高校を社会に開きつなぐ
◎実働する協働チーム・コンソーシアム構築

目標設定

●地域の課題(悪循環)

既存産業衰退、若者流出、後継者不足、公共依存
(少子高齢化、文化・行事の衰退、財政難)

●地域の向かう指針

産業創出、若者定住、継承者育成、自立協働

●求められている人材

生業・事業・産業を創る人材
《起業家的精神×グローバルマインド》

「仕事がないから帰れない」 ⇒ 「仕事をつくりに帰りたい」

20世紀のふるさと観 21世紀のふるさと観

「志を果たして帰る」 ⇒ 「志を果たしに還る」

ICTも活用 地域と世界もつなぐ

歴史・芸能

ものづくり

自然・環境

医療

教育・子育て

農業・漁業・
林業・畜産業

科学・研究

行政・政治

観光

福祉

商業・経営

文化・
暮らし



地域全体が「学校」、地域人材も「先生」
身近な地域課題は絶好の教材」

地域を活用した学び（家庭科・保健・情報・芸術etc.）

地域産業、伝統文化・芸能、暮らし方など・・・



超高齢化社会の課題と尊老の智恵を学び



子育て支援や保育の現場課題探究

